

# 筑波大学

University of Tsukuba

## 大学概要説明

本学のアウトライン  
学生生活  
入試について

2020年 筑波大学春の進学説明会・模擬講義

筑波大学 アドミッションセンター

このプレゼンテーションで2020年の筑波大学春の進学説明会・模擬講義で用いる予定だった筑波大学の概要を説明いたします。内容は、本学のアウトライン・筑波大生がどう風風に生活しているか、入試についての3点です。

大学概要
位置・面積など  
理念・全体の特徴
附属施設  
学群・学類
学生生活
入試

### 筑波大学の位置

筑波大学は茨城県つくば市にある国立大学です

つくばエクスプレス (TX) 快速で最速45分

秋葉原

茨城県つくば市: 面積 284.1 km<sup>2</sup>, 人口 242,000人 (2020年1月), 博士号取得者 8,000名以上

はじめに場所についてですが、筑波大学は茨城県つくば市にあります。かつては「陸の孤島」とまで言われていましたが、つくばエクスプレスが開通して以来、東京・秋葉原まで最速45分で行けるなどして便利になりました。実際に沿線では、東京に通う人が多く住むようになってきています。

大学概要
位置・面積など  
理念・全体の特徴
附属施設  
学群・学類
学生生活
入試

### 大学周辺の航空写真

\* 学内の風景です

本学広報のInstagram  
@university\_of\_tsukuba より

こちらは、つくば市の本学周辺の航空写真となっています。周辺は先ほどもあった通り、土地開発が進んでいる様子が見て取れます。画面中央の緑に囲まれている部分が本学の土地となっています。あまりに緑に囲まれているため、写真のようなインスタ映えするような景色を見ることができます。なお、これらの写真は筑波大学の広報がInstagramで発信しているものをお借りしています。詳しくはInstagramの@university\_of\_tsukubaで、またハッシュタグは#untsukubaで検索してみてください。



大学概要
位置・面積など  
理念・全体の特徴
附属施設  
学群・学類
学生生活
入試

### 筑波大学の学生数・面積

- 学生数: 10,000名 (学群) 7,000名 (大学院)
- 教職員数: 4,000名
- 筑波キャンパス総面積: **258 ha**

「単一」キャンパスの広さ

1. 九州大学 (262 ha)
2. **筑波大学**
3. 広島大学
4. 北海道大学

論文数: 全国9位  
世界の新しい大学ランキング: 16位

参考  
モナコ公国 202 ha  
バチカン市国 44 ha

ディズニーランド+  
シー: 100 ha

それでは、まずは本学に関する数字を見ていきましょう。学生数は17,000名。学群生で10,000名程度いて、大学院生は7,000名程度在籍しています。また、専任教員数は約1,600名、職員等も合わせると4,000名程度、教員1名あたりの学部生の数も少ないことが見て取れます。したがって、筑波大学にはおよそ2万人の人がいることになりますが、それを感じさせないほどに筑波大学は広いのです。筑波キャンパスの総面積は258 haであり、単一キャンパスの広さとしては九州大学に1位を譲りましたが、国内ではトップクラスとなっています。比較がわかりづらいですが、ディズニーランドとディズニーシーを足しても100 haほどですからその倍以上の面積となっています。

## 筑波大学の広さ

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
<p>TXつくば駅の位置を東京駅に合わせると...   </p> <p>大学の中心を新宿駅に合わせると...   </p> <p style="text-align: center;"> <a href="http://d.hatena.ne.jp/natsu_san/20100531/1275319900">http://d.hatena.ne.jp/natsu_san/20100531/1275319900</a>  「筑波大学をあちこちの地図上に置いてみた」より </p>				

余談ですが、筑波大学の広さをもう少し実感していただくために「筑波大学をあちこちの地図上に置いてみた」というブログにあった図をお見せします。つくばエクスプレスのつくば駅を東京駅に合わせたり、大学の中心(大学会館)を新宿駅に合わせた場合などの図をお見せしていますが、東京大学や早稲田大学よりもはるかに広いことはこの図からも見てとれるかと思えます。

## 歴史

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
<p> <b>師範学校1872-1873</b>  <b>東京師範学校1873-1886</b>  <b>高等師範学校1886-1902</b>  <b>東京高等師範学校1902-1952</b>  <b>東京文理科大学1929-1953</b>  <b>東京教育大学1949-1978</b>  <b>筑波大学1973-</b>  <b>図書館情報大学と統合2002-</b> </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>				

また、筑波大学は「古くて新しい大学」とよく言われます。場合によって使い分けているわけですが、それぞれの意味を持っていることに由来しています。本学は「筑波大学」と名乗り始めてまだ50年経っていません。そういう意味で新しい大学と言えます。一方で、元を辿っていくと「東京教育大学」とそのルーツ師範学校までに到達します。その歴史は1872年からスタートしています。特に戦前は高等師範学校として多くの教員を送り出しており、元来中学・高校の先生を養成する機関であったことが見て取れます。

## 建学の理念とブランディング

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
<p><b>建学の理念</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開かれた大学</li> <li>柔軟な教育研究組織</li> <li>新しい大学の仕組み</li> </ul> <p><b>スローガン: "IMAGINE THE FUTURE."</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未来に挑むフロンタランナー: <b>未来構想大学</b></li> <li>文系・理系から体育・芸術に及ぶ学問を探究し、グローバルリーダーの育成を目指す<b>総合大学</b></li> <li>開かれた大学として、教育・研究をはじめ、あらゆる面で創造して未来を拓く視点から<b>筑波らしさ</b>を表現したスローガンを発表</li> </ul>				

東京教育大学を母体としつつも、開かれた大学・柔軟な教育研究組織といった新しい建学の理念として、1973年に筑波大学は創設されました。また、筑波大学は2010年にブランディングイメージとして、Imagine the future. を発表しました。「筑波大学は開かれた大学、学際融合・国際化への挑戦を建学の理念とする、未来構想大学と自らを位置づけます。文系・理系から体育、芸術に及ぶ学問を探究し、グローバル・リーダーの育成を目指す、真の意味での総合大学=Universityです。最先端研究拠点TSUKUBAの中核として、人類が共存共栄する世界の実現に向かって行動します」としたブランドコンセプトに基づくものです。

## 国際性の高い大学

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生: 2,372 名 (116か国, 2019年5月現在)</li> <li>半分以上が大学院生・研究生</li> <li>多彩な留学生向けプログラム <ul style="list-style-type: none"> <li>地球規模学位プログラム</li> <li>G30 program (英語の講義)</li> <li>Japan-Expert プログラム 日本語教師、農業、芸術、医療</li> </ul> </li> <li>グローバルビレッジでの国際交流</li> </ul> <div style="text-align: right;">  </div>				

次に本学の特徴に話題を移しましょう。本学は様々な特徴を持ち合わせていますが、まずは国際性の高い大学という点からお話しします。先ほどの建学の理念にあった「開かれた大学」を反映させているのかのように、留学生の受入数は全国でもトップクラスです。本学では、多彩な留学生向けのプログラムを持っていますし、英語のみで行われる講義もあります。また、グローバルビレッジを建てて、国際交流を促進するようにしております。写真はグローバルビレッジで行われた留学生の歓迎イベントの様子です。

**文武両道な大学**

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高等師範学校 嘉納治五郎</li> <li>・ 東京教育大学 加藤澤男 朝永振一郎（ノーベル物理学賞1965）</li> <li>・ 筑波大学 江崎玲於奈（ノーベル物理学賞1973） 白川英樹（ノーベル化学賞2000）</li> </ul>				




また、本学は「文武両道」を掲げています。例えば、講道館柔道の創始者・嘉納治五郎先生は本学の前身である高等師範学校の校長でもあります。また、加藤澤男先生をはじめオリンピック・パラリンピックで数多くの金メダルを獲得しています。また、3人のノーベル賞受賞者が本学の教員として在籍していました。このようにノーベル賞受賞者とオリンピックの金メダリストの両方がいる大学というのは世界でも稀で、日本では今の所本学のみとなっています。そういう意味で、文武両道を達成している大学ということも可能です。

**26年ぶりに箱根駅伝出場！！**

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
<p>第96回箱根駅伝予選会 予選突破！ 26年ぶりに筑波大が復活！</p> <p style="text-align: center;"><b>箱根駅伝 本戦出場決定！</b></p> <p>たくさんの応援ありがとうございました！</p> <p>* 筑波大学箱根駅伝復活プロジェクトのWebページより引用 <a href="http://tsukuba-hakone.win/">http://tsukuba-hakone.win/</a></p> <p>箱根駅伝のランナー：社会工学類・医学類所属の学生も</p>				



これに関連して一つ自慢をすると、本学は今年の正月に箱根駅伝を走るという、26年ぶりの悲願を達成しました。実際に走った10人のランナーの中には、いわゆる「駅伝の強豪校出身」の高校出身の学生さんもありますが多くは駅伝では無名の高校出身です。また、体育専門学群だけではなく、その他の教育組織に所属して真の意味で文武両道を達成している学生もいます。

**最先端の研究例: ロボットスーツ**

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
<p>サイバニクス: 人・機械・情報系の融合</p> <p>大学発ベンチャー企業: CYBERDYNE / ロボットスーツの研究開発</p> <p style="text-align: center;"><b>ロボットスーツHAL</b></p>  <p>大同生命: ロボットスーツHAL特約 <a href="https://www.daido-life.co.jp/knowledge/hal/about.html">https://www.daido-life.co.jp/knowledge/hal/about.html</a></p> <p>システム情報系 山海嘉之教授</p>				



筑波といえば、研究の大学という特徴もあります。最先端の研究を全て紹介するのは時間の都合上不可能ですので、今回はその一例であるロボットスーツの話を行います。筑波大学システム情報系の山海先生が開発したロボットスーツは脳の信号を受け取ってロボットが動くというもので、介護や難病指定されている方の歩行支援などの場面で活躍しています。

**大学の附属施設について**

大学概要	位置・面積など 理念・全体の特徴	附属施設 学群・学類	学生生活	入試
 <p>動画については、以下のサイトで再生してください <a href="https://www.youtube.com/watch?v=bQy_pSCDqbQ">https://www.youtube.com/watch?v=bQy_pSCDqbQ</a></p>				

次に、本学の施設に関する動画を紹介いたします。ただ、今回は編集の都合で動画を埋め込んでいませんので、こちらにお示ししたサイトで再生してください。  
[https://www.youtube.com/watch?v=bQy\\_pSCDqbQ](https://www.youtube.com/watch?v=bQy_pSCDqbQ)

QRコードはこちら →





**筑波大学附属病院**

大学概要 位置・面積など 附属施設 学群・学類 学生生活 入試

『つくばの医療技術シーズを実用化し世界へ発信する拠点』



**高度先進医療の実現** **臨床医学研究の推進**

**先進的医学教育の提供** **地域医療体制の構築**

AMED 平成29年度  
「橋渡し研究推進プログラム採択」  
(全国10拠点)

動画で紹介されていない附属施設として、病院と図書館の紹介をします。筑波大学は医学群がありますので、もちろん病院がございます。本学の附属病院は臨床にも力を入れており、多くの臨床医学研究の場となっています。また、研究学園都市つくばにあるという「地の利」を生かして様々な医療技術の元となるものを実用化しております。それと同時に地域に根ざした病院も目指していて、それがここに書いている「地域医療体制の構築」というところに反映されております。

**大学附属図書館**

大学概要 位置・面積など 附属施設 学群・学類 学生生活 入試

**学生の学びの場**

8:30-24:00 (平日), 9:00-20:00 (土日) で開館

一人10冊まで3週間 貸出可  
入口にスターボックスあり

図書館蔵書数: 266万冊  
雑誌(論文誌): 30,269種  
図書館利用者数: 3,317人/日(平日)

大学の顔とも言える図書館ですが、本学の場合は多くの図書館がありその代表となっているのが、この写真にある中央図書館です。学生さんの学習の場ともなっています。首都圏では珍しく平日は24時まで、土日でも午後8時まで開いています。また、一人につき10冊まで3週間貸し出し可能で、さらに入口にスターボックスがあるので、憩いの場としても利用されています。

**筑波大学の教育・研究組織**

大学概要 位置・面積など 附属施設 学群・学類 学生生活 入試

**人文・文化学群:** 人文、比文、日日  
**社会・国際学群:** 社会、国総  
**人間学群:** 教育、心理、障害  
**生命環境学群:** 生物、資源、地球  
**理工学群:** 数、物、化、応理、エシス、社工  
**情報学群:** 情科、メディア創成、知図  
**医学群:** 医学、看護、医療  
**体育専門学群**  
**芸術専門学群**

9学群, 25組織  
(略称で記載)

\* 各教育組織(学類)の説明については、  
入学案内のp.20-119をごらんください。

次に筑波大学の教育組織についてお話しします。本学は9つの学群、25の教育組織(スペースの都合で略称を用いています)を持っています。それぞれの教育組織の説明について、入学案内の20-119ページの間4ページで説明がありますので、興味をお持ちの部分についてご参照いただければと思います。また、今回は多くの学類でWebパンフレットも用意しておりますので、そちらも合わせてご覧いただければと思います。

**柔軟な教員組織**

大学概要 位置・面積など 附属施設 学群・学類 学生生活 入試

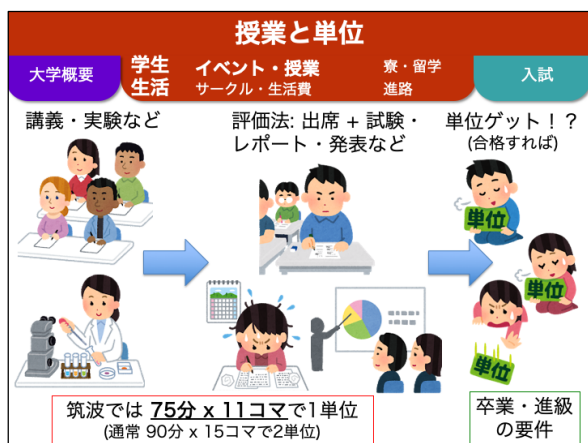
**学部・学科制** 教員組織と学生組織は同じ

**学群・学類制(本学)** 教員組織と学生組織は別

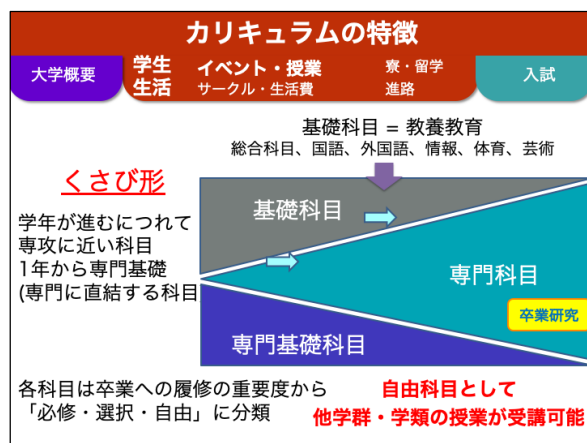
他学群・学類の講義が取れる!

皆さんは何故「学部・学科」ではなく「学群・学類」なんだろうと思われるかもしれませんが、これは本学特有のシステムに由来しています。通常の大学では、教員組織と学生組織が同じになっているために、学部間や学科間での単位・学生のやりとりが難しいため、制限が多くなっています。一方で、本学の場合は、教員と学生の組織を分けることにより、教員が色々な学群・学類の学生に単位を出すことができるようになっています。つまり、学生の皆さんには、自分の所属する以外の学群・学類の講義を取れるというメリットがあります。これは筑波だからこそできる学びの広さにつながっているわけです。

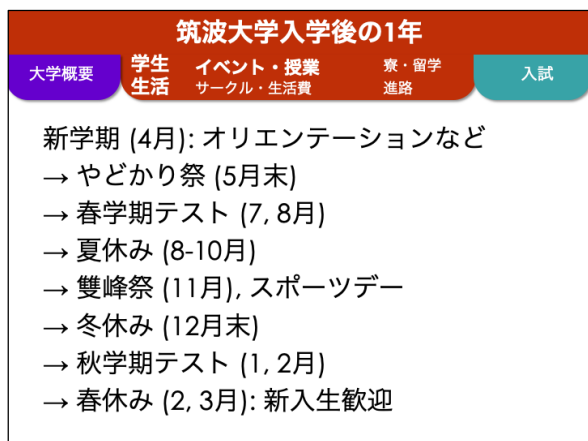




続いて学生生活についての話に移ります。まずは授業に関係する話からスタートしましょう。皆さんが大学に入ってから卒業するためには、履修する「科目」に対応する単位を取得しなければいけません。講義あるいは実験を通して、それに関係する試験やレポートなどを提出するなどして、所定のレベルに達していると「科目」を担当する教員が判断すれば単位を取得することができます。単位取得の流れについては、どの大学でも同じですが、筑波大学の場合は一つだけ特殊で、1コマの講義が75分であることと、それが11コマあることで1単位となります。他大学さんでは講義が1コマで90分あるのですが、それに比べると集中力が持続しやすいなどのメリットがあります。



筑波大学のカリキュラム上の特徴として、くさび形というものが挙げられます。これは、1年生から「専門科目」や専門に近い「専門基礎科目」を履修することができる、というもので、学年が進むにつれて専門性の高い科目を多く配置するというものです。また、履修する科目は卒業への重要性から必修・選択・自由の3種類に分けられます。先ほど、他の学群・学類の講義が受けられるとお話しましたが、一部は自由科目として単位が認められ、それを卒業に用いることができます。



本学入学後1年での行事は、およそ次のようになっています。4月に入学式・オリエンテーションを経て、春学期の講義が始まります。5月末にあるやどかり祭を経て、7月あるいは8月にテストがあり、2ヶ月ほどの休みを経て秋学期がスタート。雙峰祭、スポーツデーなどのイベントを経て12月に冬休みがあり、1月から2月中旬にかけてテストがあり、春休みを過ぎたら2年生になるという形です。



5月末にあるやどかり祭は新入生が主体となって、大体学類のクラス単位でお店を出したり、出し物(写真右にあるようなもの)を作って行進したりするお祭りです。場所は宿舎周辺で行われていて、どちらかというと少しローカル感のあるものになっています。

### 双峰祭(そうほうさい)

大学概要 学生生活 イベント・授業 サークル・生活費 寮・留学 進路 入試

11月上旬に開催予定

模擬店・ステージの他に各種展示発表など

筑波大学全体で行うのは、11月にある学園祭の双峰祭(そうほうさい)です。こちらは、サークルやクラス単位で模擬店を出したりイベントを開催したりするためにより多くの人が集まります。こういった模擬店やバンドの演奏もありますが、団体によっては研究の成果を展示・発表したりするのも「大学の文化祭」ならではのものかもしれません。なお、教員が主体となったイベントも開催されることがあり、昨年はアドミッションセンター教員による「秋の進学説明会」を行なうなどしています。(今年も行う予定です。)

### 部活・サークルについて

大学概要 学生生活 イベント・授業 サークル・生活費 寮・留学 進路 入試

・体育会(部活) <http://www.stb.tsukuba.ac.jp/~taiikukai/>

活動時間は様々

体育専門以外の学生も部活に参加

・課外活動団体(サークル)

- 体育系, 文化系, 芸術系
- 「筑波大学 サークル (or 部活)」で検索

入学案内 p.138-142参照

部活・サークルですが、前にお話しした通りスポーツについてはかなりの力を入れて活動していますが、活動時間は様々で体育専門学群以外の学生さんも部活に参加しております。これについては、自分でスケジュールなどを管理する能力が求められますが、部活をしながらでも皆さんは学業をこなして卒業しております。また、体育会よりももう少し緩く活動をしたいという方にはサークルという選択肢もございます。サークルについては掛け持ちすることも可能です。先ほどの繰り返しですが、自己責任でお願いします。これらの一覧を入学案内のp.138-142に載せていますので、参考にしてください。

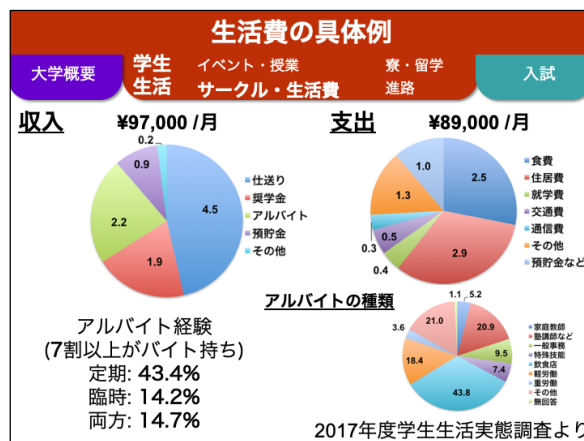
### 授業料・奨学金について

大学概要 学生生活 イベント・授業 サークル・生活費 寮・留学 進路 入試

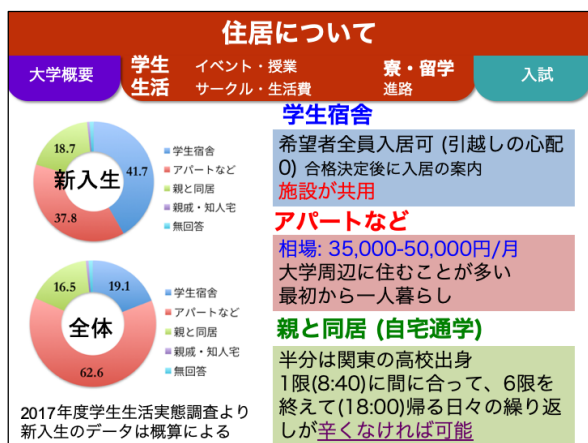
- ・入学料 282,000 円 授業料 535,800 円  
入学金免除・授業料免除制度(全額・半額)
- ・奨学金
  - 日本学生支援機構
    - ・無利子 51,000 円/月(自宅外)
    - ・有利子 30,000 円~120,000 円/月(自由選択)
  - その他財団など(筑波大 奨学金 で検索)

<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/scholarship.html>

授業料などについてお話しいたします。入学料や授業料については、一般的な国立大学と変わらない額になっております。また、入学金・授業料ともに免除制度が設けられていて、成績や家計の状況に応じて全額免除・半額免除などが受けられます。これについては、合格後に関連する書類を送付しております。奨学金については、ほとんどの学生さんが日本学生支援機構の奨学金を利用しています。額については、およそスライドにあるものとなっています。それ以外の財団の奨学金などがありますので「筑波大学 奨学金」などで検索をかけてください。



次に、2017年度学生生活実態調査から得られた情報を元に、生活費の具体例を見ていこうと思います。収入は、およそ仕送りや奨学金に頼っていて、足りない分をアルバイトなどで補っていると解釈できます。支出は住居費と食費がほとんどとなっています。また、住居費が安めになっているのは、自宅通学の学生さんがいることと学生宿舎に住んでいる学生さんがいることに起因しています。アルバイトですが、教育系のアルバイトもありますが、4割くらいは飲食店でのバイトを経験しています。また、アルバイト経験に関するアンケートでは7割程度がバイトをしていることが見て取れます。



筑波大生は、最初の1年間は希望すれば学生宿舎に入ることができるために、4割程度が学生宿舎に入ります。これはある意味で「一人暮らしの練習を皆で行う」とも解釈できます。それを経ずとも、1年生からアパートやマンションの部屋を借りることがあります。大体の相場は4万円からということとです。また、本学の場合は半分が関東の高校出身ということもあり、自宅から通学するケースも2割程度あります。こちらについては、特に東京都の方が参考にすることかと思いますが、日々の生活が辛いことが一つの前提になると考えられます。

**学生宿舎に関して**

大学概要	学生生活	イベント・授業 サークル・生活費	寮・留学 進路	入試
------	------	---------------------	------------	----

**外観**

**食堂**

**新入生は1年間全員入居可能!**

○一般単身改修棟 (約10m)

**費用**

毎月 **19,250 円** (+光熱費)  
保証金 30,000円 (初期費用)

食事は自炊・買出し(+食堂)  
2年目以降は抽選。外れたら周辺のアパートへ

**共用施設例**

風呂・トイレ・キッチンが共用

筑波大学では広い敷地に4,000戸の学生宿舎用の部屋を用意しています。ほぼ全員が入れるような数ですので、新入生は希望すれば1年間は全員が入居できます。費用は毎月20,000円程度で、こちらにあるような改装された部屋に入ることができます。2年目以降は抽選となります。これに外れた場合は近隣のアパートに引っ越しています。食堂もありますが、自炊や外食などで学生さんは対応しているようです。また、風呂・トイレ・キッチンは共用です。共用施設例で大体どんな感じかを想像していただければと思います。

**平砂地区のショッピングセンター**

大学概要	学生生活	イベント・授業 サークル・生活費	寮・留学 進路	入試
------	------	---------------------	------------	----

**2018/10/1より開業**

平砂学生宿舎から徒歩5分  
(大学からの帰り道)  
スーパー + カフェ の複合施設  
一人暮らしに特化した品揃え

一昨年の10月に学生宿舎のある平砂地区の周辺にショッピングセンターができました。茨城県を代表するカスミというスーパーと、茨城県を代表するカフェのサザコーヒーが並んでいます。特にこここのスーパーマーケットでは一人暮らしに特化した品揃えになっていて、鍋やレンジですぐに調理できるもの、またインスタント食品や総菜などが豊富に取り揃えられています。

**グローバルビレッジ (シェアハウス)**

大学概要	学生生活	イベント・授業 サークル・生活費	寮・留学 進路	入試
------	------	---------------------	------------	----

**外観**

月額 35,800 円, 保証金 30,000円

- 留学生とシャッフル (1ユニット5名)
- 交流スペース

各ユニットの構成 →

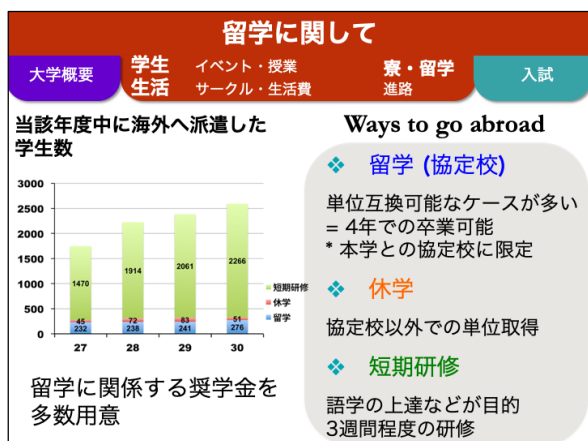
**国際性の日常化を目指したシェアハウス**

**ユニット玄関** **抽選による入居**

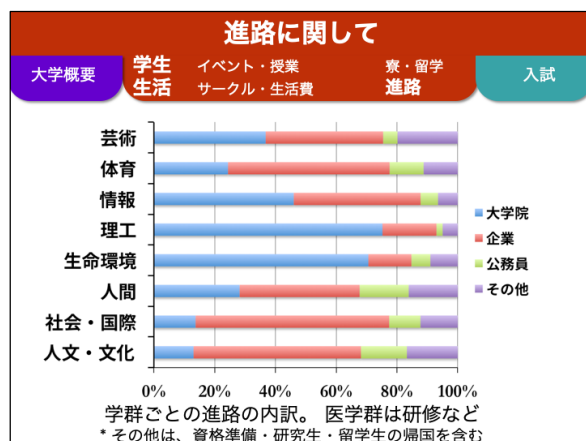
各部屋10 m<sup>2</sup>  
**2017年4月完成**  
冷蔵庫・レンジ付き

また、3年前にグローバルビレッジが作られました。これは、本学の掲げる「国際性」を日常レベルで味わってもらおうという目的で作っています。留学生と日本人学生をシャッフルして5人1ユニットの部屋に入ることになります。また、冷蔵庫とレンジがついているのと、新しいということで月額額は少し高めになっていますが、2年間居住することができます。一方で抽選の倍率が高く、半分くらいの新入生は入れずに学生宿舎か近くのアパートに行くことになります。

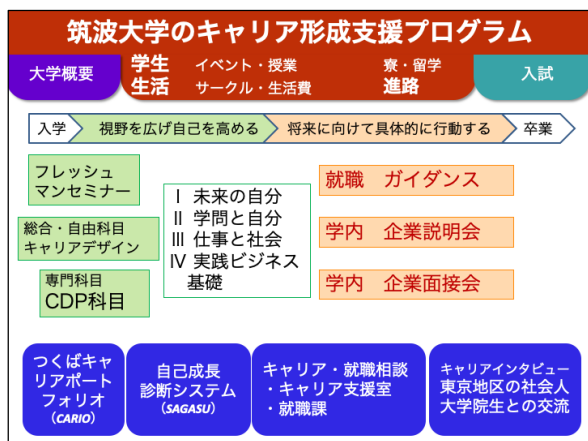




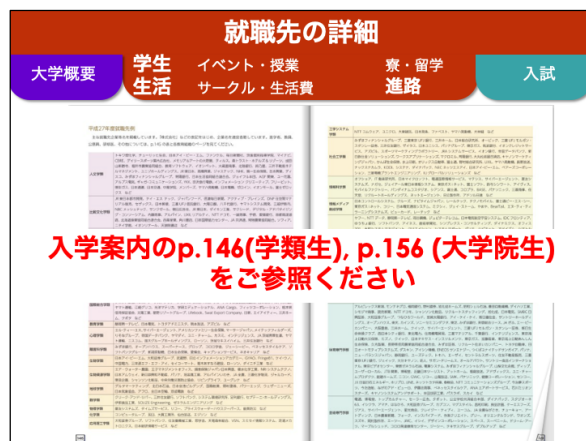
国際性に関連して留学について触れますが、筑波大生が海外に行く方法は3つあります。本学と協定を結んでいる大学へ留学するもの、これは海外大学で取得した単位が卒業に用いられるなどするため通常の修学年数で卒業することができます。また海外での授業料も本学に支払っている分のみで済む留学先もあり、経済的なメリットもあります。二つ目は休学して、海外の大学へ留学するもの。協定校以外に留学する場合はこちらになるので注意が必要です。3つ目は短期研修という形です。これは語学研修や教育プログラム参加型留学で、長期休暇中に実施されることが多くなっています。本学ではこれらの海外派遣に関する奨学金を多数用意しており、最近では海外派遣される学生数が増加傾向にあります。



学生生活の最後のトピックとして、進路に関するお話をします。主に文系の学群生は10-20%が大学院に進みますが、それ以外の8割くらいは就職していきます。また、理系の学群生は7割から8割にかけてが大学院へ進学しています。なお、医学群の場合はほとんどが研修などで病院勤務が多いためここからは省いております。



就職については、筑波大学では多くのサポートがあります。スライドにあるようなキャリア形成に関係する講義に加えて、就職のガイダンスや卒業生による学内の企業説明会などもあります。手とり足とりのサポートがあるわけではありませんが、皆さんは何らかの形で内定先を見つけて無事に卒業しています。



それでは具体的にどういった所に就職しているか、を入学案内に載せています。文系の方は146ページ、理系の方は156ページをご覧くださいと「大体の筑波大生はどこに就職しているか」という雰囲気が伝わってくるかと思います。ただ、こういった就職状況は年によって異なっていて、ここに行けば自分の憧れの企業に近づくということを保証しているものではないです。あくまで参考に過ぎないことを申し添えておきます。

筑波大学の入試		
大学概要	学生生活	入試 入試の種類 入試の改革状況
入試	出願時期	募集組織
AC 入試 (研究型人材)	9月	7 学類 + 体育 (医学)
国際科学オリンピック特別入試	9月	5 学類
推薦入試 (特別枠込)	11月	全学 (医学には地域枠あり)
一般入試 前期	1~2月	21学類 + 体育、芸術、 <b>総合選抜</b>
一般入試 後期		13学類 + 芸術
編入学試験	6月、(1月)	15 学類、(社会)

教育組織によっては、複数回受験機会があります。がむしゃらに受けるのではなく、自分にとって受かりやすいと判断できる入試にチャレンジしてください。

これまで本学の良いところをアピールしてきましたが、それらのメリットを得るには筑波大学が実施する入学試験(入試)を突破していただかなければいけません。筑波大学ではこちらの表に示すような入試を実施しています。組織によって実施する入試の回数などは異なり、複数回のチャンスがありますが、自分にとって適していると判断できる試験にチャレンジしていただくのが合格に近づくカギかと思います。

# アドミッションポリシー

大学概要

学生生活

入試

入試の種類

入試の改革状況

入学案内の各教育組織  
4ページずつあるうちの  
最後のページに  
一覧で載せてあります。

(例: 理工学群化学類)

入試形態で異なります

## 入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

求める人材	自然現象に対する数値的多様性と普遍的法則を追究し興味ある新現象や未知現象を探究する能力と意欲を有する人材。
入学までに学んでほしいこと	高校レベルの化学についての基礎的知識を修得し、それを応用する能力を身につけていること。数学、物理学、生物など、関連分野に関する基礎的知識と数学的基礎的能力を持つことが望ましい。
基礎学力検査 (前期日程)	全般的な基礎学力と、化学を学ぶ上で必要な科目の基礎的な理解力・思考力・応用力を総合的に評価します。
推薦入試	高等学校において優秀な成績を修めており、化学に関する強い関心、目的意識、学習に取り組む意欲等を総合的に評価します。
AC入試	化学及び関連分野に対する強い関心を持ち、独自に問題を発見し、明確な目標のもとに主体的に学習し、問題解決する高い能力を総合的に評価します。
入学者選考委員会 推薦入試方針	国際科学オリンピックに出場した者、またはその代表者選考会等において一定の成績を収めた者を対象として、明確な目標を持って学習意欲や自立的に学ぶ意欲を評価します。
国際科学 オリンピック 特別入試	国際科学オリンピックに出場した者、またはその代表者選考会等において一定の成績を収めた者を対象として、明確な目標を持って学習意欲や自立的に学ぶ意欲を評価します。
推薦/バカロレア 特別入試	自然科学に対する強い好奇心と国際的な広い視野を持ち、化学に貢献する基礎学力、そして化学への学習意欲を総合的に評価します。

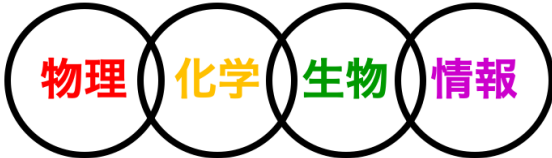
どの入試が適しているか、を判断いただく材料として「アドミッションポリシー」が用意されています。入学案内で各教育組織については4ページずつ説明が入っていますが、最後のページに必ずこの表が載っているかと思います。ご覧いただければわかりますが、これらは入試形態によって異なりますので、これらを熟読の上で願ってください。

AC入試・研究型人材特別入試		
大学概要	学生生活	入試 入試の種類 入試の改革状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>アドミッションセンター入試 <ul style="list-style-type: none"> <li>問題発見解決能力という「学力」を重視</li> <li>「学力」とは自ら学び、自ら考える「学ぶ力」</li> <li>各学類のポリシーも熟読のこと</li> </ul> </li> <li>AC入試 入学者レポート集を公開中 <a href="https://ac.tsukuba.ac.jp/examination/report">https://ac.tsukuba.ac.jp/examination/report</a></li> <li>研究型人材特別入試 (医学類のみ) <ul style="list-style-type: none"> <li>研究等の「実績」+ 英語 + 共通テストの成績</li> </ul> </li> </ul>		

それでは、各種試験の説明に入ります。アドミッションセンター(AC)入試と研究型人材特別入試は一般の大学でいう総合型選抜(昔でいうAO入試)に対応しています。AC入試では、主に「問題を発見して解決する力」を評価するものになっています。これまでの合格者が具体的にどのような活動をしてきたかについては、入学者レポート集がありますのでご興味のある方はそちらをご覧ください。

一方、医学群医学類で実施している研究型人材特別入試では、それに加えて「研究の業績や科学オリンピック・コンテストなどでの一定以上の実績」などが必要となっています。

国際科学オリンピック特別入試		
大学概要	学生生活	入試 入試の種類 入試の改革状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>科学オリンピックの成績優秀者対象 <ul style="list-style-type: none"> <li>エントリーシートと面接(15分)で合否決定</li> </ul> </li> </ul>		



物理学類      化学類      生物学類      情報科学類  
情報メディア創成学類

\* 数学・地理・地学については、実施されません。

国際科学オリンピック特別入試も総合型選抜に属しますが、こちらは科学オリンピックの成績優秀者が対象となります。それぞれに対応する教育組織へ出願することができ、志望動機などを記すエントリーシートと15分の面接によって合否を判定します。

IB・海外教育プログラム入試				
大学概要	学生生活	入試	入試の種類	入試の改革状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>国際バカロレア(IB)のDPを取得している / 取得見込みの方を対象とする入試               <ul style="list-style-type: none"> <li>教育組織によっては科目のrequirementあり</li> <li>スコアよりも「IBでの学び」を重視</li> </ul> </li> <li>海外教育プログラム入試(医学類のみで実施)               <ul style="list-style-type: none"> <li>海外で学習した大学受験生を対象</li> </ul> </li> </ul>				

国際バカロレア特別入試は国際バカロレアのディプロマを取得した・あるいは取得見込みの方を対象としたものです。スコアよりもIBの課程で学んできたことをより重視します。ただ、教育組織によって科目の要求があるため、それに満たない場合は受験資格がありませんので、募集要項を熟読の上ご判断ください。

海外教育プログラム特別入試は医学群医学類のみで実施する入試です。こちらは海外で学習した大学受験生を対象としています。

編入学試験				
大学概要	学生生活	入試	入試の種類	入試の改革状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>原則、3年からの編入(医学類は2年から)               <ul style="list-style-type: none"> <li>高等専門学校、短期大学卒業者、筑波大学以外の大学に所属する学生が対象</li> <li>合格時に編入年次を知らせる形(取得単位・履修科目などによる)</li> </ul> </li> <li>募集要項・及び実施結果(入学案内のp.175)をご参照ください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>定員5-10の学類、若干名の学類、募集なし学類があります</li> <li>場合によっては <b>TOEIC等のスコアが必要</b></li> </ul> </li> </ul>				

編入学試験は、高専生・短大を卒業した/見込みの方と他大学で一定数以上の単位を取得された方を対象とした入試です。原則として3年生からの編入となりますが、医学のように2年からとしている場合もあります。取得単位などで変動します。詳細については、4月に発表される募集要項、および入学案内にある実施結果やアドミッションセンターにある過去問などを参照してください。また、教育組織によってはTOEICなどの英語試験のスコアを必要とする場合があります。受験日までに必ずこれらのスコアを取得するように気をつけてください。

推薦入試(学校推薦型入試)				
大学概要	学生生活	入試	入試の種類	入試の改革状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>出願：11月初旬 <b>全ての学群で実施(医学類込)</b></li> <li>試験：11月下旬               <ul style="list-style-type: none"> <li><b>指定校推薦ではありません</b></li> <li>出願要件：現役の高校3年生(知性情報・図書館学類と医学類の地域枠を除く)</li> <li>推薦要件：高校成績がA段階(4.3以上)、<b>或いは</b>特殊な技能、全国大会でベスト16など(体育)</li> </ul> </li> <li>内容               <ul style="list-style-type: none"> <li>小論文、面接</li> <li>大学入学共通テストは課さない(心理以外)</li> <li>小論文の問題は学力検査的なものが多い</li> </ul> </li> </ul>				

推薦入試は筑波大学開学以来続いている入試形態で、医学類含む全ての教育組織で実施しています。試験は11月下旬で、対象はおおよそ現役の高校3年生となります。出願には「高校からの推薦書」が必要ですが、これは指定校推薦とは異なります。高校が推薦するために必要な判断基準が「推薦要件」であり、これを満たしておく必要があります。無事に高校からの推薦が受けられた場合は出願することができ、11月下旬に実施される小論文と面接の試験(体育・芸術は異なります)を受けて合格が決定されます。合格発表が12月下旬なので、共通テストが課されないという特徴があります。そのためか、小論文には学力検査的な問題が出されることが多いようです。こちらについては、推薦入試の赤本が出ていますので、そちらを参考にしてください。

個別学力試験(前期・後期)				
大学概要	学生生活	入試	入試の種類	入試の改革状況
<p>共通テスト終了後に、前期・後期で受験する大学へ出願</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>共通テスト: 5 or 6 教科 7 or 8 科目</p> <p>個別試験: 2 教科 or 3 教科 (英語はほぼ必修)</p> <p>実技試験 (体育・芸術)</p> <p><b>多くが標準的な問題(学校での演習が大事)</b></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p><b>前期日程</b></p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>人文、人間3学類、生命環境3学類、物理、化学</p> <p>応理、エシス、社工、知性情報、芸術で実施</p> <p>センター試験: 学類ごとに指定</p> <p>個別試験: 小論文 and/or 面接、実技(芸術)</p> <p><b>前期合格者が抜けるので、実質倍率は高くない</b></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p><b>後期日程</b></p> </div> </div>				

個別学力試験は、大学入学共通テストを受験した後に前期日程・後期日程でそれぞれ受験する大学に出願する形式になっています。前期日程での試験はいわゆる2次試験と言われるもので、各教科の問題が出題されてその点数によって合格を判断するものとなっています。後期日程は小論文と面接の一方、あるいは両方が課されることが多いです。募集する数が少ないため、倍率が高いように思われますが、前期日程での合格者が試験当日に欠席するなどでは抜けますので、実質倍率はそこまで高くはありません。



**昨年の入試実施状況**

大学概要   学生生活   **入試**   入試の種類   入試の改革状況

**入学案内のp.168-173をご覧ください**

合格者のうち、最高点と最低点・平均点を掲載しています。 →

その他、過去3年間のデータであれば本学アドミッションセンターのwebページに掲載されています。

では具体的にどれくらいの点数を取れば合格できるのか、という疑問を持たれるかと思いますが。これについては、入学案内のp.168-173をご覧ください。合格者のうち、最高点・最低点・平均点を掲載していますので、この最低点を超えられれば合格できます。1年だけのデータでは分からないという方もいるかと思いますが、過去3年間のデータであれば本学アドミッションセンターのwebページ <https://ac.tsukuba.ac.jp/examination/kekka> に掲載していますので、そちらも合わせてご覧ください。

**総合選抜の実施について**

大学概要   学生生活   **入試**   入試の種類   入試の改革状況

**総合選抜: 教育組織に2年から入る形式**

**個別学力試験 前期日程**

学群・学類別入試   従来の学類ごとの募集

**総合選抜**   全定員の20% (413 名)を募集

**求める人材**

大学において**学問的な俯瞰**をしながら専門分野を定め、**自らのキャリアを主体的に切り拓く**ために必要な、十分な**基礎学力**と**学習意欲**を有する人材

**詳細は総合選抜の説明をご覧ください**

ここから来年度入試からの変更点を説明いたします。大きな変更点は2つあって一つは総合選抜の導入、もう一つは主体性評価の導入です。最初に総合選抜の入試についてお話しします。まず総合選抜とは、東大や北大と同じような形で大きくして入学者を募り、2年から教育組織に入るとい形式です。求める人材などはこのスライドに書いている通りです。総合選抜での入学後にどう勉強するか・どのように進学先が決まるかなどの「入った後」については、総合選抜の説明が別にございますので、そちらを参照してください。

**総合選抜とは...**

大学概要   学生生活   **入試**   入試の種類   入試の改革状況

**よくある迷い**

- 人文学類・比較文化学類・日本語/日本文化学類の間で何が違うの？
- 人工知能を勉強したいが、工学システム学類と情報科学類で学ぶことの違いは？
- 理学部か工学部か？ (例: 物理/化学と応用理工で悩む)
- **自分の行き先で悩む** (2択・3択みたいな形)

**総合選抜**

- 「文系・理系I・II・III」といった大きな括りで入学
- 1年次は所属する学類・専門学群を決めず、さまざまな「**専門導入科目**」を受講しながら所属先を考える
- 取得した科目と成績に応じて**2年次**に学類へ所属

この総合選抜を導入したきっかけは次のように、高校生によくある迷いから来ています。自分の行き先で2択・あるいは3択のうちで悩むという方もいるでしょう。例えば、理学・工学の違いは実際に大学に入ってみてから体感できるものかもしれません。そういう悩みに応えるべく総合選抜として文系・理系I, II, IIIという形で分割して試験を実施して入学していただく方針となっています。入学後の「専門導入科目」を受講しながら自分に合った進学先を考え、取得した科目と成績に応じて2年次に所属する学類を決めていきます。

**選抜区分と配点**

大学概要   学生生活   **入試**   入試の種類   入試の改革状況

- 大学入学共通テスト: 900点
- 二次試験 (個別学力検査等): **1550点**

表: 個別学力検査 (総合選抜) における配点

文系	理系I	理系II	理系III
外国語 (500)	外国語 (500)	外国語 (500)	外国語 (500)
国語 (500)	理科 (500) <b>物理必須</b>	理科 (500)	理科 (400)
地歴公民 or 数学 (500)	数学 (500)	数学 (500)	数学 (600)
主体性等の評価 (50) 次のスライドで説明			

試験の問題は、学群・学類別の入試と同じ

理系I, II, IIIの違いは「入試での科目や配点・進学する教育組織への入り方」が異なります。入試での科目の違いでいうと、Iでは理科の物理が必須、IIIでは数学が重視される、IIはそういう限定がないというものになっています。全体で2,450点満点で評価されます。各科目の試験問題は、従来の学群・学類別の入試で用いられるものと同じものになります。また、この配点の中に、主体性等の評価として50点が加わっていますが、これについては次のスライドで説明いたします。

**主体性の評価について**

大学概要 学生生活 **入試** 入試の種類 入試の改革状況

- ・学力の3要素である「主体性」を評価
  - －評価の仕方：調査書・面接・実技試験など…

2021年度の前期日程(総合選抜等)で**調査書**を評価  
評価対象は以下の5点

① 学習など ② 部活動・ボランティア・留学など  
③ 特別活動(生徒会・委員会・クラス係など)  
④ その他の活動など  
⑤ 賞・資格など **評定平均は評価に入りません**

判断基準: 肯定的な内容、具体的な記述の有無

変更点の2つ目になる主体性の評価についてお話しします。来年度から「主体性」を評価する方針となりました。主体性の評価のために、本学の総合選抜と一部の教育組織では調査書を用いた評価を行なう予定です。(人間学群や医学群のように面接を課したり、体育・芸術のように実技試験でそれを測る場合もあります。)調査書での評価ですが、こちらに示す5項目であり、評定平均は一切関係ありません。点数が入る基準は活動や取り組みの有無についての記述があるかどうかです。先ほど示した例では2,450点満点のうち50点ですので驚く受験生が多いかと思いますが、一般的な高校の活動で高得点になり、大きな差がつくものでは決してありませんので、安心して受験してください。

**共通テストでの英語の取り扱い**

大学概要 学生生活 **入試** 入試の種類 入試の改革状況

**外部英語検定試験の結果は個別試験で使いません**

**リーディングとリスニングの取り扱い**

大学入試共通テストでは (Reading): (Listening) = 1:1  
実際の試験時間では (Reading): (Listening) = 8:3  
皆さんがかけるであろう時間 (Reading) >> (Listening)

筑波大学では、従来通り  
**(Reading): (Listening) = 4:1** とします

また、共通テストにおける英語の取り扱いです。まず、外部英語検定試験の結果は、共通テストの結果と一緒に来ないことから本学の個別試験で用いることは不可能であると判断して用いることができません。また、リーディングとリスニングの配点比についても、筑波大学では従来通りの比率であるReading: Listening = 4:1とします。ただ、どの能力も入試のみならずどこでも必要なものですから、努力を怠ることがないようにしてください。

**他の入試の変更点**

大学概要 学生生活 **入試** 入試の種類 入試の改革状況

- ・廃止
  - －AC入試: 生物資源・地球・数学・化学・工学システム・芸術専門
  - －障害者特別入試(障害科学類)
  - －前期: 日日・知識情報(←総合選抜のみ)
  - －後期: 比較文化・情報科学・メディア創成
- ・変更
  - －心理学類の推薦: 大学入学共通テストを課す
- ・新規実施
  - －後期: 人間学群の3学類・物理学類・化学類

最後に他の入試の変更点をお知らせします。注意していたきたいのが、「日本語・日本文化学類」と「知識情報・図書館学類」の2つについては、個別試験の前期日程を実施しないため、推薦かAC、あるいは後期日程を選んで受験していただかないと1年生からの所属はありません。また、新規実施にある後期日程の試験は元々あったものですが、ここで新たに復活したこととなります。それ以外にもAC入試が廃止となった教育組織が多いので、受験の際には十分ご注意ください。

**ご清聴ありがとうございました。**

**皆さんの本学への受験・入学を  
お待ちしております！！**

**質問があればどうぞ**

メール [ac-img@ml.cc.tsukuba.ac.jp](mailto:ac-img@ml.cc.tsukuba.ac.jp) での質問も可能です。  
本学アドミッションセンターのホームページをご参照ください。

それでは、皆さんの本学への受験・入学をお待ちしております。質問があればQ&Aコーナーも用意しておりますので、そちらも合わせてご確認ください。また、メールでの質問も可能です。以上となります。閲覧くださりありがとうございました！